

授業科目 レクリエーション支援論

【担当教員名】 小田切 毅一		対象学年	1	対象学科	ｽﾎｰﾙ
		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 レクリエーション指導をするに当たって必要とされる、基礎的な方法論を学ぶとともに、現代生活で必要とされるレクリエーションの種々の機会に応用可能な、プラクティカルな実践に対処する能力を身につける					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 指導者に必要とされる指導能力、資質や能力について説明できる 2. レクリエーションの企画・立案について基本的な説明が出来る 3. 周囲の人々を楽しませる、ゲーム指導に基本的なテクニックなどを発揮できる 4. グループを動かすことや、参加者を楽しませることに関わって、基本的なリーダーシップがとれる					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	指導法入門：名人芸イ要の指導テクニック				
2	レクリエーション指導者：リーダー＆ワーカー				
3	レクリエーションの企画・立案				
4	レクリエーションとその管理・運営				
5	レクリエーションのためのプログラム論(1)				
6	レクリエーションのためのプログラム論(2)				
7	グループワークのためのゲームの分類論				
8	ゲームを用いたグループワーク実践法(1)				
9	ゲームを用いたグループワーク実践法(2)				
10	ゲームを用いたグループワーク展開法(1)				
11	ゲームを用いたグループワーク展開法(2)				
12	新たなゲームづくりへの挑戦(1)				
13	新たなゲームづくりへの挑戦(2)				
14	＜総括＞レクリエーション指導法				
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		授業に応じて適宜指示			
参考資料		日本レクリエーション協会編『やさしいレク実践：楽しいをつくる』日本レクリエーション協会 日本レクリエーション協会監修『やさしいレクリエーションゲーム』成美堂出版			
その他の資料					
【評価方法】 出席および小レポート（毎時間）：50％ 期末テスト：50％		【履修上の留意点】			